



藤田医科大学 (一般前期)

英語



第1問

- 問1 (4) 問2 (1) 問3 (3) 問4 (4)
問5 (3) 問6 (4)

第2問

- 問1 (2)・(7) 問2 (6)・(3) 問3 (7)・(3) 問4 (3)・(5)

第3問

- 問1 (4) 問2 (1) 問3 (4) 問4 (3)

第4問

- 問1 (3) 問2 (1) 問3 (3) 問4 (1)

第5問

問1 1876年にドイツで上演されたワーグナーのオペラの中で、角のついた兜を被ったヴァイキングが登場して以来、25年にわたる上演の間に、この兜がヴァイキングと同義であるというイメージが定着した。

問2 デンマークのある考古学者チームが、兜を固定するために使われた接着剤の有機物を指の爪先ほどの量こそぎ取り、その物質の放射性炭素を年代特定するという方法で推定された。

問3 平等主義的な埋葬様式から、王族の政治的・宗教的権力を誇示するような埋葬様式への変化。(42字)
(別解) 平等主義的な埋葬様式から、より政治的・宗教的な新しい階層の象徴となる様式への変化。(46字)

問4 暴力・国家主義・個人主義に魅力された、領土を拡大し、帝国を築き上げようとした時代の価値観。

問5 あ

第6問

(1) On the other hand, when they were at lunch or dinner table, those people [the subjects / they] expected a greater [larger / wider] variety of meals and wanted to have more enjoyable experience through the meals [through eating / through eating them].

(原文) By comparison, when those people sat down to lunch or dinner, they expected greater variety and wanted a more pleasurable experience from their meals.

(2) Almost all living things constantly [faithfully] follow these 24-hour-cycles, which regulate their physical, psychological, and behavioral changes.

(原文) Nearly all forms of life adhere to these 24-hour cycles, which govern changes that are physical, mental and behavioral.

(3) the scientists wondered whether psychological factors related to circadian rhythms could also influence [have some impact on / have some effect on] what people ate for breakfast, lunch and dinner.

(原文) the scientists questioned if psychological factors linked to circadian rhythms could also influence what people ate for breakfast, lunch and dinner.

講評

第1問・第2問の難易度は、平年並みで、やはり藤田医大らしく、受験生が判断に困るであろう問題がいくつかあった。第1問の問1の window of opportunity 「限られたチャンス」というのはかなり厳しい知識であろう。第2問の問1 Who do you ***think he believed that was the right*** person for that job? は that の使い方に困る問いである。問3の threaten to do ~ 「～する恐れがある」も思考力を要する問題である。第3問は TED Talk からの出題で、「社会的なつながりがあるということが、高齢になってからの健康や幸福にとって重要だ」という趣旨の長文であった。第4問は「蝶の後翅の尾部が蝶の生存に及ぼす利益」に関する考察文であった。第3問・第4問ともに、難易度は昨年と同程度で、そこまで判断に苦しむ選択肢もない印象なので、しっかりと得点したい。第5問は「ヴァイキングの兜の角の真実」に関する長文で、各問いの指示が明瞭であり、2021年度より前の出題と比べて、長文中で該当箇所を見つけやすくなっている。第6問は「サーカディアンリズムと食事との関係」を述べる文章中の英作文であり、こちらも難易度は昨年並み。本文から借用すべき語彙をしっかりと探し、文法・構文上のミスなく作文し、平易なミスをどこまで最小限にとどめることができているかが重要になる。なお、上記の解答では、原文の記事からの解答も付してある。



メルマガ登録（無料）または LINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左の QR コードから、LINE 友達登録は右の QR コードから行えます。



渋谷校

0120-142-760

受付 9時～22時（日曜日のみ 19時まで）

東京都渋谷区桜丘町 6-2

名古屋校

0120-148-959

受付 9時～22時（日曜日のみ 19時まで）

名古屋市中村区名駅 2-41-20
CK18 名駅前ビル 2F・6F

大阪校

0120-142-767

受付 9時～22時（日曜日のみ 19時まで）

大阪府吹田市広芝町 4-34
江坂第1ビル 3F